

# 「小説を書こう。私はもう、この道

す決意も随所に示され、田辺さんの原点が記された貴重な資料だ。



田辺聖子さん

日記は「十八歳の日の記録」と題が付けられ、十七歳だった一九四五年四月一日から六月一日の大阪大空襲で生



「十八歳の日の記録」と題が付けられた田辺聖子さんの日記の表紙一文芸春秋提供

ら十八歳だった四七年二月十日までの日々をつづっている。

樟蔭女子専門学校(現大阪樟蔭女子大)に入學後、学徒動員で航空機製作所の工場などで働いた田辺さんは、四五年六月一日の大阪大空襲で生

## 終戦「何事ぞ！悲憤慷慨その極を

「終戦」の戦時中、十五年の自伝的小説「私の大阪八年の自伝的小説」に描かれた、特攻隊の若者を「最も美しい青春時代の花を咲かしたのだ」と美化するなど軍国少女らしい一面も見せる一方、戦争の勝利のみを目指す日本は「青春時代の美しさも意欲も無視し若き日の特権であり幸福である将来への希望の可能性さえ奪う」と、複雑な思いも吐露。終戦の日である八月十五日には「何事ぞ！悲憤慷慨その極を知らず、痛恨の涙滂沱として流れ肺腑はえぐらるるばかりである」と書き残した。

戦時中は勉強もままならなかったが、終戦直後の九月九日には「私はあらゆるものを吸収したくて体がフクレ上が

日記の一部は十日発売の「文芸春秋」七月特別号に掲載される。

### 未来信じる少女の姿

作家の小川洋子さんの話少女時代の田辺聖子さんは芸術的なものへの憧れが強く、思いっきり味わいたいという願いながら、戦争でそれがかなわない。一方で、日本の勝利を信じる軍国少女でもあった。引き裂かれる思いも含めて、日記からは戦時中の一般市民の生活が生きてと伝わっている。理想の自分を心に抱いている少女の姿はアンネ・フランクとも重なる。どんな状況下でも人間には平等に未来があり、未来を肯定すること生き生きとできる。そう教えられた気がしました。

# リニア工事住民に不安

## 「陥没」に対応 JR「安全」と説明

### 品川・大田・世田谷対象

JR東海は八日、東京都内や川崎市、名古屋など深さ四十メートル超の深度地下を掘り進めるリニア中央新幹線のシールドトンネル工事を巡り、住民説明会を品川区で開いた。大深度地下を掘削していた東京都調布市の東京外郭環状道路(外環道)のトンネル上で相次いだ陥没や空洞の問題を受けて対応で同社は理解を得られたとしたが、参加者からは「外環道と違ってリニア工事は安全、と強調しただけ。安心できなかった」との声も漏れた。

(梅野光春)

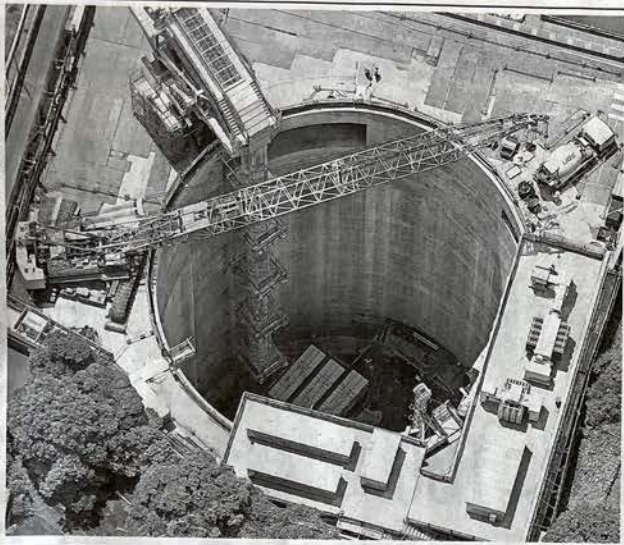
説明会は、トンネルが通る品川区と大田区、世田谷区の住民が対象で約三百人が参加。「参加者に安

心して質問してもらう」とのJR東海の方針で、報道陣に非公開で行われた。JR東海や参加者によると、同社リニア担当者が外

「従来の調査では安心できな。追加でボーリングすべきではないか」との問いにJR側は「地質は把握できているので追加調査は必要ない」と返答。ただ、掘削後に少なくとも半年間は地表面の変化を監視し、家屋などに影響が出れば補

償する方針を示した。外環道工事では、振動が民家に伝わって夜間工事を止めたことでマシンに土砂が詰まり、土砂の取り込みすぎの一因になった。JR側は「マシンを止めないのが安全な工法。夜も進めた」と夜間工事を実施するとし、振動や騒音には個別に対応すると説明した。

築地市場(中央区)に都庁が新型コロナウイルスの大規模検査を実施し、警視庁



リニア中央新幹線の北品川非常口の工事が進む現場。8日、東京都品川区で、本社へ「あつこ」から

外環道の工事では、調布市の住宅で昨年十月から今年一月にかけて、陥没一カ所と空洞三方所が見つかった。専門家は「リニア工事では住民や外部の専門家がそれぞれの目で評価できるようなデータを公表すべきだ」と強調した。東日本高速道路は計七基のシールドマシンを停止させ、地盤や住宅の補修など原状回復を進めている。同社の有識者委員会は今年三月、粒径のそろった土砂が積もるなどした「特殊な地盤」と、マシンが取り込んだ土砂量のチェックの甘さなどが原因とする報告書をまとめた。

## 「地盤データを」

### 外部チェックの必要性指摘

これを受け、JR東海の金子慎社長は同月の記者会見で、リニアのルート上には同様の地盤はないと説明した。しかし、芝浦工業大学の稲積真哉教授(地盤工学)は「地盤はどこもオンリーワン。施工前のボーリング調査では、間隔をより密にした詳しい地盤データが必要だ」と注意を促す。外環道の工事では陥没・空洞の発生現場近くの住民が振動に悩まされ、住宅の壁にひびが入るなどの被害が出た。稲積氏は「振動が伝わりやすい地盤がないか調べるべきだ」とデータの公表を求めた。

## 警察・消防3000人接種

て、当初の五十に集約した。新型コロナウイルスの感染対策の間の隔離を認めるなどによる。個々の記録を位置情報も注組織委員最後の理事開催可否へつたという。

## 新

### 施設待

### 入国者 厚労省成

新型コロナウイルス 新設施設、政府対策で、政行国・地域が求めている。定施設での一を成田空港にだ女性を、同疫所が五月下力のある検査留」の措置